



三中タイムズ

摂津市学園町1丁目3番1号

TEL:072-633-0007 FAX:072-633-0008

三中 web サイト 学校教育課



吹く風を心の友と

BIG BOSS 若狭孝太郎

「紫雲英」ってどう読むか分かりますか？ また、何のことが知っていますか？ …正解は「げんげ」です。ちょうど今、田んぼに紅紫色の花が一面に咲いているでしょう。あの花です。花が一面に咲いているところが、雲がたなびくようなので「紫雲英」って名前がついたそうです。

「あれっ?」「あれってレンゲじゃないの?」そう思った人はいますか。そうです。げんげの別名は蓮華草(れんげそう)です。花がハスの花の形に似ているからその名で呼ばれます。確かに標準和名は紫雲英(げんげ)ということですが、私たちは「れんげそう」や「レンゲ」が一般的なのではないでしょうか。

ところが…。

職員室でレンゲの写真を見せながら、この花の名前は?と聞いたところ、

A「シロツメクサ!」(いやいや、白くないし)「シロツメクサのピンクのやつ」(すでにシロちゃうし)

B「ハスですか?」(おっ、おいしいおいしい)「わかった!スイレンですね」(…土の上に咲いてるで)

ちょっとアップ気味の写真がまずかったと思い、一面に咲いている「レンゲ畑」の写真を見せて聞くことにしました。

C「ケシですか?」(…ケシ畑ってちょっとやばくないか?) *(<栽培が禁止されている種もあるので)

D「分かりません」(…)

もちろん正解者もいましたが、4月終わりから5月にかけての「レンゲ畑」の風景を知らない人の多さに驚きました。先生方の育ってきた場所に田んぼがなかったのかも知れません。以前に勤めていた鳥飼西小学校の前の田んぼは、この時期は一面のレンゲ畑(げんげ田)でしたし、コロナ以前は6年生が1年生とレンゲ摘みをしていましたので、「誰でも知ってる」と思い込んでいたのですね。はたして、三中生と保護者の皆さんはどうなのでしょう。

中原中也(1907年~1937年)のこんな詩があります。

吹く風を心の友と 口笛に心まぎらわし 私かげんげ田を歩いていた十五の春は
煙のように、野羊(やぎ)のように、パルプのように、
とんで行って、もう今頃は、どこか遠い別の世界で花咲いているであろうか
耳を澄ますと げんげの色のようにはじらいながら遠くに聞こえる …

私は15歳のときに国語の教科書に載っていたこの詩を授業で読みました。感じるどころがあったのか、すぐに中野の詩集を買ったのを覚えています。春が来て、レンゲ畑の景色を見ると必ずこの詩が浮かんできます。

5月になります。今年の春は、皆さんにどんな記憶を刻んでいるのでしょうか。谷川俊太郎の作品でも、大正川の鯉のぼりでも、通学路のツツジでもいいのです。季節とともに、いくつになっても思い出される何かがあるって、ちょっといいものですよ。背を伸ばしたり、チャレンジしているシーンと重なっていると、思い出すたびに少し自分が好きになるかもです。

5月の予定

給食

1日	日		
2日	月	地域訪問(1、2年午前のみ)	
3日	火		
4日	水		
5日	木		
6日	金	地域訪問(1、2年午前のみ)	
7日	土		
8日	日		
9日	月	生徒会委員会	○
10日	火	検尿一次予備日	○
11日	水		○
12日	木	宿泊研修・第1回進路説明会	○
13日	金		○
14日	土	P T A 運営委員会	
15日	日		
16日	月		○
17日	火		○
18日	水		○
19日	木	中間考査	
20日	金	中間考査	
21日	土		
22日	日		
23日	月	生徒会委員会	○
24日	火		○
25日	水	朝礼・検尿二次	○
26日	木	眼科検診	○
27日	金	心臓検診(1年・2,3年抽出)	○
28日	土		
29日	日		
30日	月	生徒会委員会	○
31日	火	三年第1回実力考査	○

6月の予定

給食

1日	水	授業参観・クラブ参観	○
2日	木	授業参観・クラブ参観	○
3日	金	授業参観・心臓二次(対象者のみ)	○
4日	土		
5日	日		
6日	月	生徒会委員会	○
7日	火		○
8日	水		○
9日	木		○
10日	金	第1回研究授業	
11日	土		
12日	日		
13日	月		○
14日	火		○
15日	水	3年生修学旅行	○
16日	木	3年生修学旅行	○
17日	金	3年生修学旅行	○
18日	土		
19日	日		
20日	月	生徒会委員会	○
21日	火		○
22日	水	朝礼	○
23日	木		○
24日	金		○
25日	土		
26日	日		
27日	月		○
28日	火		○
29日	水	期末考査	
30日	水	期末考査	

今年も出ました 満点賞!



昨年度に続き、英検(実用英語技能検定)の満点賞の受賞者が三中から出ました。

2年1組の三船純平さんです。1年生の3学期に受験した英検で、満点を取りました。

英語が得意な人でも、満点はなかなか取れません。日頃の努力と、試験に対する集中力が感じられます。おめでとうございます。これからさらに実力をつけていってほしいです。今年度の第一回の英検の申し込みは締め切りでしたが、チャレンジしたい人は次の機会にぜひ申し込んで下さい。

1年生 つながい 思いやり 自分と仲間を高め合おう

この学年目標の言葉には、1年生全員がどのような姿で卒業式を迎えてほしいかを考え、学年の先生たち一人ひとりの想いを込めました。人と繋がるためには、相手を思いやる優しい心が必要です。そういったプラスの働きかけを大切にすることで、お互いが高め合っていける集団に育ってほしいと期待しています。どのクラスも学級目標が決まり、少しずつクラスという集団への意識や新たな仲間との横の繋がりも芽生えてきており頼もしく感じています。「目標」を掲げるということは「課題」と向き合わなければなりません。「こうありたい」、理想の姿に向かって仲間と実現していけるよう、共に課題と向き合い、共に日々の頑張りを積み上げていけるよう応援しています。

班活動や係活動、委員会、部活動などもスタートし、授業以外の場面でもみなさんの活躍の場が増えてきており嬉しく思います。5月2日と6日には、各クラスの学級旗制作があります。デザイナーに選ばれた人と有志で色を塗り仕上げしてくれるメンバーがいます。今後も、さまざまな場面で、クラスのために、学年のために活躍し、お互いに高め合いながら成長していってくれることを楽しみにしています。

2年生

新しいクラスとのコミュニケーションもとれて、落ち着いて学習に取り組んでいます。連休前には生徒会委員や教科係、班長が決まり、席替えもしました。4月22日に総合的な学習の授業で職種体験授業が始まり、住友生命の山口さんに「コミュニケーションスキルを上げる」をテーマにスタートアップ授業をしていただきました。これから総合の授業で、実際の企業の方々と協力して働くことについての考えをまとめ、行動する体験活動を進めてまいります。

3年生

最上級学年になり、各々頑張ろうと意識を切り替え授業にも前向きに取り組む姿勢が多くみられます。また、総合の時間を始めとし、実際に進路について考える時間が増えました。新しいクラス、メンバーにも慣れ、徐々にそれぞれの良さが発揮されるようになってきました。6月の修学旅行でさらに仲間のことが思えるよう学年として集団を支えていきたいと考えています。よろしく願いいたします。



<授業力向上委員会>

今年度も本校に「確かな学び」という加配がつき、水谷謙太が担当することになりました。「確かな学び」とは、学校全体の「学力向上」を推進する担当者です。今年度の目標や細かい取り組み内容については、また三中タイムズを通して、保護者の皆様にお伝えさせていただきます。昨年度に引き続き取り組もうと思っていることが「相互参観と研究授業」です。教員の授業を違う教員が参観し、授業での教え方、説明の仕方をそれぞれ共有することで、教員の授業力向上に繋がろうと考えています。そして年3回の研究授業で、学校全体の授業における方向性を確認していく予定です。私達自身が変わっていくことにより、お子様の学力向上に繋がると考えています。1年間、ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、ご協力よろしく願いいたします。

<生徒会>

4月20日に生徒会役員選挙が行われ、6名が当選しました。また、4月27日の認証式で一人一人抱負を語っていました。4月25日の第1回生徒会委員会では、委員長、副委員長、学年代表を選出しました。今後、今年度の各委員会の方針や目標を決定し、具体的に様々な取り組みを進めていく予定です。

後期執行部のみなさん、今までおつかれさまでした！さまざまな活動をありがとうございました！

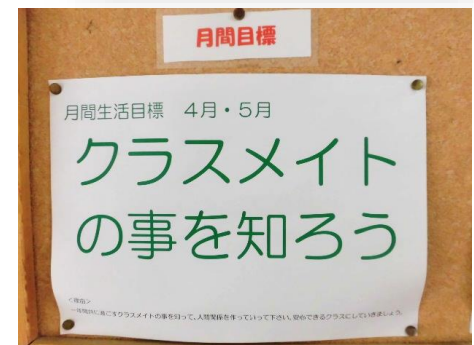
前期執行部のみなさん、これからの活躍を期待しています！



<生徒指導の取組み>

朝、正門で「おはようございます」、帰り際には「さようなら」とあいさつをしてくれる三中生。あいさつって気持ちいいものですね。そういった姿、かっこいいですよ！今年度も定期的に月間目標を提示し、学校全体で取り組んでいきたいと考えています。

<4・5月の月間目標>「クラスメイトのことを知ろう」
今まで話したことがない人と関わり、相手のことを知り人間関係づくりに努めていってほしいです。
4月末に「帽子の着用について」のプリントを配付しております。ご確認をお願いします。



～道徳科より～

全学年とも、道徳の授業開きを行い、道徳の授業で大切にしてほしいことを確認しました。授業後には道徳通信として生徒たちの振り返シートを載せ、全員に配付することでさらに意見交流・共有の場としています。

1年生 道徳のオリエンテーションでは、一人ひとりが安心して本心を語る事が大切であること、そのためには、聴く側が相手の意見を受け止め安心してできる空気づくりをすることが重要であることを仲間とのやり取りも交えて学びました。今後、道徳の授業を通して、正解・不正解を学ぶのではなく、人間としての弱さや、悩み、葛藤等の心の揺れを認めながらも人間がより良く生きるために自分も周りも幸せになる考え方、心のあり方を探そうとする姿勢を身に付けていってほしいと思います。みなさんの感想文からは、「人を認める力をつけていきたい」、「個人の考え方が正解」、「世界ではまだまだ差別がありますが、一人ひとりの努力で改善していきたい」など、多角的な視点で考えを広げて深めている様子が見受けられました。

2年生 自分自身の長所と短所について考えました。そして、その後、班でそれらを発表しました。次に、班員それぞれの短所に関して、見方を変えて、長所に変換していくという作業をしました。「人見知り」は「周りをよく見て行動できる」、「行動するまでが遅い」は「慎重、失敗が少ない」、「ネガティブ思考」は「感情豊か」などなど、アイデアをどんどん出して話し合いました。最後には教科書に掲載されているシツカブツの4コマ漫画を読み、「自分」ってなんだろう、、、と深くじっくり考えました。

3年生 道徳のオリエンテーションとして、3年生では「多様な意見があること」「他者の意見を受け入れること」を大切にしてほしいという思いを伝え、「名言っばいことコンテスト」を行いました。様々なシチュエーションに対してそれぞれが「名言っばいこと」を考え、発表し、多様な意見を受け入れる雰囲気がでていたと思います。